

<パブリックコメントに寄せられた意見>

魚津市財政健全化計画（案）（令和2年度～令和6年度）及び 魚津市公共施設再編方針（案）（短期検討分）（令和元年度改定版） に対するパブリックコメント実施結果

実施日：令和元年10月21日（月）から令和元年11月20日（水）まで
意見提出件数：4件

【魚津市財政健全化計画（案）に対する意見（要約）】

ご意見	魚津市の見解等
<p>少子高齢化社会、人口減少による地域経済の衰退、税収の減収などの懸念材料は今後も当たり前になります。</p> <p>とは言え、10年20年先持続的な発展する魚津を見据えて地域の舵取りする世代を明確に指名し、市政を楽しむ才能を開花ワクワクした政策が続々登場する環境づくりをお願い致します。</p>	<p>少子高齢化や人口減少が一層進むことが予測されますが、新たな課題や緊急的な事案にも対応でき、また、将来にわたって市民に対して必要な行政サービスを安定して提供していくための、持続可能な行財政運営の確立を目指す一方で、今後策定する「第5次魚津市総合計画」（令和3年度～令和12年度）において、将来に向けた具体的な政策を検討します。</p>
<p>公共施設の使用料見直しとして引上率（案）が示されているが、住民福祉の増進を目的としていることから、市内居住者（市内在勤者を含む。）の使用料より市外居住者の使用料を高くすることを検討してもよいのではないかと。</p>	<p>市外居住者の使用料を高くすることについては、税負担の公平性の観点から検討いたしました。今回の見直しにおいては実施しないこととなりました。</p> <p>理由は、広域での施設利用を促し、利用者数の増加を図ることにより収入を増加させることが、持続可能な施設運営に欠かせないと判断したためです。</p> <p>ただし、市外居住者の使用料を高くすることについては、今後も使用料の定期的な見直しの中で、利用者数の推移等を見ながら引き続き検討いたします。</p>
<p>財政健全化にしっかりと取り組んでいただくとともに、防災対策に備える観点からも財政調整基金の積立に努めていただきたい。</p>	<p>健全化への対策により、財源不足の解消に取り組めます。</p> <p>また、予算執行においても収支の改善に努め、次年度への繰越財源や基金への積立財源の確保に努めます。</p>

【魚津市公共施設再編方針（案）に対する意見（要約）】

ご意見	魚津市の見解等
<p>利用者の意見を聞き、意見を反映した施策を進めて頂きますようお願いいたします。</p>	<p>方針を進めていくにあたっては、できるだけ利用者の意見等の把握に努めたいと思います。</p>
<p>公共施設の廃止や料金の見直し（値上げ）により、スポーツ離れとなり、公共施設が維持出来ないことや市民の健康維持低下に繋がるのが懸念されます。このことも考慮して、妥当な金額設定をお願いします。</p>	<p>公共施設の使用料については、持続可能な運営を目指して、公共施設の公的必要性や収益可能性の度合いを基準として、適正な負担となるよう、定期的に見直しを実施してまいりたいと思います。</p> <p>ただし、使用料の設定にあたっては、近隣の類似施設との比較や指定管理者等との協議を踏まえて設定いたします。</p> <p>また、子供や障がい者に対する配慮として、料金を据え置くことについても検討いたします。</p>
<p>単に料金を上げるだけではなく利用率を上げることも検討頂きたいと思います。 （例えば、冬季の桃山室内グラウンドの夜間営業を実施するなど）</p>	<p>公共施設の運営や遊休スペースの活用について、民間活力の活用を進めるなど、市民サービスの向上及び利用率の向上を図ってまいりたいと思います。</p>
<p>総合体育館はありそドームで代替できるため廃止はやむを得ないが、温水プールは市内に代替施設がないため、存続できるよう努めていただきたい。</p>	<p>室内温水プールのあり方については、その建設や運営に対する民間活力の活用を検討するため、現在、PFI 導入可能性調査を実施しており、その調査結果等を踏まえ、検討してまいります。</p>